

(別紙 12)

大学「人材育成強化科目」ホームページ掲載用原稿記入フォーム

※以下の項目を参考の上で作成をしてください（様式は自由です）。

実習企業・機関	大石田町役場
実習期間	令和 元年 8月 13日 ~ 令和 元年 8月 19日
学生氏名	藤畑 和樹
実習プログラム	<p>1日目：施設訪問、総務課業務説明、業務補助</p> <p>2日目：まちづくり推進課業務説明、KOEnoKURAでの実習、地域おこし協力隊の方との対談</p> <p>3日目：祭り運営補助、看板設営、駐車場ライン引き</p> <p>4日目：祭り運営補助、交通規制看板設営、業務補助</p> <p>5日目：総務課業務補助</p>
学び・気づき (300字程度)	<p>総務課の実習の際に担当の方に質問してみたところ「確かに基本的には迅速に対応することが重要である。しかし、時と場合によっては迅速さより確実に事実を提供するために時間をかけて対応することも必要である。」ということを教えていただいた。</p> <p>地域おこし協力隊の方と対談をさせてもらった際、観光客などを対象に大石田町に対して興味を持ってもらおうと仕事をしているのがひしひしと感じられた。努力の大きさを考えると本当に町のために働いてくれているのだと感じた。このように明確な目標などを持って動くことは、働くこと学ぶことの質を格段に高めるということを学んだ。</p>
今後に向けた 抱負 (200字程度)	<p>今回のインターンシップを通して、前より具体的な行動目標を定めることが出来た。コミュニケーションでは、今後の授業などでのグループワークや、学校外でも地域の人と関わっていき柔軟なコミュニケーションをとれるようにしていきたい。行動力に関しては、今授業の一環で年金加入行動啓発の動画を作成しているので自分から動画の作成、動画の説明などに意見を出すなど積極的に行動していきたい。表現力に関しても本を多く読むことなどで語彙力を磨きながら授業などで発表する機会などがあればそれを生かしていきたい。</p>
インターンシ ップをして気づ いた、実習先の魅 力 (300字)	<p>インターンシップ中は、多くの職員の方々と関わることになったがどの方もとて親切に接していただいた。また、業務の合間などで仕事のやりがいなども教えていただくなど、とても充実したものとなった。また、職場の雰囲気もよく職員間での会話も多くあったため、いい雰囲気に感じた。</p> <p>また、祭りでは行政が一体となって動いており、住民の方のために祭りを成功させようという気持ちが伝わり、その姿勢がとても素晴らしく感じた。地域の人との関わりも親密であり、信頼関係を感じるような場面も多々あり、町の政策な</p>

	<p>どのお話をさせていただいた時、とても丁寧に説明してもらったなど、すごい熱量を感じた。大石田町のために動いていることが伝わってきた。</p>
写真 (1~3点)	